

1 −3, 0, 7, $\frac{2}{3}$, 0.123̇, $-\sqrt{3}$, $\sqrt{1.44}$, $(\sqrt{5})^2$, π の中から, 次のものを選び出せ。

(1) 自然数

(2) 整数

(3) 有理数

(4) 無理数

2 次の循環小数を分数で表せ。 0.456̇

3 右の表の左側にあげたそれぞれの数の範囲で2つの数の四則計算を考えると, 計算がその範囲で常にできる場合には右の表に○をつけよ。また, 常にできるとは限らない場合には×をつけよ。ただし, 除法では0で割ることは考えない。

数の範囲	加法	減法	乗法	除法
(1) 3の倍数				
(2) 正の奇数				
(3) 無理数				

4 次の値を求めよ。

(1) |4|

(2) |−6|

(3) |5−8|

(4) |5|−|8|

(5) |2− $\sqrt{5}$ |

5 (1) 2乗すると7になる数を求めよ。 (2) 10の平方根を求めよ。
(3) $\sqrt{36}$ の値を求めよ。 (4) $-\sqrt{64}$ の値を求めよ。

6 (1), (2)の式の分母を有理化せよ。

(1) $\frac{1}{\sqrt{5}-\sqrt{3}}$

(2) $\frac{2-\sqrt{3}}{2+\sqrt{3}}$

7 (発展) 次の式の分母を有理化せよ。 $\frac{\sqrt{5}+\sqrt{3}+\sqrt{2}}{\sqrt{5}+\sqrt{3}-\sqrt{2}}$

8 $\sqrt{5}$ の整数の部分を a , 小数の部分を b とする。

(1) a と b を求めよ。

(2) $\frac{a}{b}$ の整数の部分を求めよ。

9 $x=\frac{\sqrt{3}+\sqrt{5}}{2}$, $y=\frac{\sqrt{3}-\sqrt{5}}{2}$ のとき, 次の式の値を求めよ。

(1) $x+y$

(2) xy

(3) x^2+y^2

(4) x^3y+xy^3

10 $x=\frac{\sqrt{5}+1}{2}$ のとき, 次の式の値を求めよ。

(1) $x+\frac{1}{x}$

(2) $x^2+\frac{1}{x^2}$

(3) $x^3+\frac{1}{x^3}$

11 次の式を簡単にせよ。

(1) $\sqrt{9+2\sqrt{14}}$

(2) $\sqrt{7-\sqrt{48}}$

(3) $\sqrt{3-\sqrt{5}}$

12 $x=1+\sqrt{2}$ のとき, 次の式の値を求めよ。

(1) x^2-2x

(2) x^3-3x^2

13 x の連立不等式 $\begin{cases} 7x-5>13-2x \\ x+a\geq 3x+5 \end{cases}$ を満たす整数 x がちょうど 5 個存在するとき、定数 a の値の範囲を求めよ。

14 $\sqrt{x^2}+\sqrt{x^2-4x+4}$ を次の場合について簡単にせよ。
(1) $x<0$ (2) $0\leq x<2$ (3) $2\leq x$

15 次の方程式，不等式を解け。
(1) $|3x-2|=1$ (2) $|2x+5|<3$ (3) $|3-4x|\geq 5$

16 次の方程式，不等式を解け。
(1) $|x+4|=3x$ (2) $|x+2|>3x$

17 次の方程式を解け。 $|x+1|+|x-3|=6$

18 次の不等式を解け。 $\sqrt{3}x-1<\sqrt{5}(x-\sqrt{3})$

19 2つの正の数 x, y を小数第 1 位で四捨五入すると、それぞれ 6, 4 になるという。このとき、 $3x-4y, xy$ の値の範囲を求めよ。

20 不等式 $2x-3>a+8x$ について、解が $x=0$ を含むように、定数 a の値の範囲を定めよ。

21 (発展) 不等式 $a(x+1)>x+a^2$ を解け。ただし、 a は定数とする。

1 $-3, 0, 7, \frac{2}{3}, 0.\dot{1}2\dot{3}, -\sqrt{3}, \sqrt{1.44}, (\sqrt{5})^2, \pi$ の中から、次のものを選び出せ。

(1) 自然数 (2) 整数 (3) 有理数 (4) 無理数

【解答】 (1) $7, (\sqrt{5})^2$ (2) $-3, 0, 7, (\sqrt{5})^2$
(3) $-3, 0, 7, \frac{2}{3}, 0.\dot{1}2\dot{3}, \sqrt{1.44}, (\sqrt{5})^2$ (4) $-\sqrt{3}, \pi$

【解説】
 $\sqrt{1.44}=\sqrt{(1.2)^2}=1.2, (\sqrt{5})^2=5$ であることに注意する
(1) $7, (\sqrt{5})^2$
(2) $-3, 0, 7, (\sqrt{5})^2$
(3) $-3, 0, 7, \frac{2}{3}, 0.\dot{1}2\dot{3}, \sqrt{1.44}, (\sqrt{5})^2$
(4) $-\sqrt{3}, \pi$

2 次の循環小数を分数で表せ。 $0.\dot{4}5\dot{6}$ 【解答】 $\frac{152}{333}$

【解説】
 $x=0.\dot{4}5\dot{6}$ とおく。

$x=0.456456\cdots$	$1000x=456.456456\cdots$
$1000x=456.456456\cdots$	$-) \quad x=0.456456\cdots$
$1000x$ と x の差を考えると、右の計算から	$999x=456$

よって $x=\frac{456}{999}=\frac{152}{333}$

3 右の表の左側にあげたそれぞれの数の範囲で2つの数の四則計算を考えると、計算がその範囲で常にできる場合には右の表に○をつけよ。また、常にできるとは限らない場合には×をつけよ。ただし、除法では0で割ることは考えない。

解答

数の範囲	加法	減法	乗法	除法
(1) 3の倍数	○	○	○	×
(2) 正の奇数	×	×	○	×
(3) 無理数	×	×	×	×

【解説】
計算ができない場合の2つの数の例
(1) 除法について、例えば6と3は $6\div3=2$ となり、3の倍数にならない。
(2) 加法、減法、除法：1と3
 $1+3=4, 1-3=-2, 1\div3=\frac{1}{3}$ となり、いずれも正の奇数にならない。
(3) 加法： $\sqrt{2}$ と $-\sqrt{2}$ 減法、乗法、除法： $\sqrt{2}$ と $\sqrt{2}$
 $\sqrt{2}+(-\sqrt{2})=0, \sqrt{2}-\sqrt{2}=0, \sqrt{2}\times\sqrt{2}=2, \sqrt{2}\div\sqrt{2}=1$
となり、いずれも有理数になり、無理数にならない

4 次の値を求めよ。

(1) $|4|$ (2) $|-6|$ (3) $|5-8|$ (4) $|5|-|8|$ (5) $|2-\sqrt{5}|$

【解答】 (1) 4 (2) 6 (3) 3 (4) -3 (5) $\sqrt{5}-2$

【解説】

(1) $|4|=4$ (2) $|-6|=6$ (3) $|5-8|=-3|=3$ (4) $|5|-|8|=5-8=-3$
(5) $\sqrt{5}>2$ であるから $2-\sqrt{5}<0$
よって $|2-\sqrt{5}|=-(2-\sqrt{5})=\sqrt{5}-2$

5 (1) 2乗すると7になる数を求めよ。 (2) 10の平方根を求めよ。
(3) $\sqrt{36}$ の値を求めよ。 (4) $-\sqrt{64}$ の値を求めよ。

【解答】 (1) $\pm\sqrt{7}$ (2) $\pm\sqrt{10}$ (3) 6 (4) -8

【解説】
(1) 2乗すると7になる数は7の平方根であるから $\pm\sqrt{7}$
(2) $\pm\sqrt{10}$ (3) $\sqrt{36}=6$ (4) $-\sqrt{64}=-8$

6 (1), (2)の式の分母を有理化せよ。

(1) $\frac{1}{\sqrt{5}-\sqrt{3}}$ (2) $\frac{2-\sqrt{3}}{2+\sqrt{3}}$

【解答】 (1) $\frac{\sqrt{5}+\sqrt{3}}{2}$ (2) $7-4\sqrt{3}$

【解説】
(1) $\frac{1}{\sqrt{5}-\sqrt{3}}=\frac{\sqrt{5}+\sqrt{3}}{(\sqrt{5}-\sqrt{3})(\sqrt{5}+\sqrt{3})}=\frac{\sqrt{5}+\sqrt{3}}{(\sqrt{5})^2-(\sqrt{3})^2}$
 $=\frac{\sqrt{5}+\sqrt{3}}{5-3}=\frac{\sqrt{5}+\sqrt{3}}{2}$
(2) $\frac{2-\sqrt{3}}{2+\sqrt{3}}=\frac{(2-\sqrt{3})^2}{(2+\sqrt{3})(2-\sqrt{3})}=\frac{4-4\sqrt{3}+3}{2^2-(\sqrt{3})^2}$
 $=\frac{7-4\sqrt{3}}{4-3}=7-4\sqrt{3}$

7 （発展）次の式の分母を有理化せよ。 $\frac{\sqrt{5}+\sqrt{3}+\sqrt{2}}{\sqrt{5}+\sqrt{3}-\sqrt{2}}$

【解答】 $\frac{\sqrt{6}+\sqrt{15}}{3}$

【解説】
与式= $\frac{(\sqrt{5}+\sqrt{3}+\sqrt{2})(\sqrt{5}-\sqrt{3}+\sqrt{2})}{(\sqrt{5}+\sqrt{3}-\sqrt{2})(\sqrt{5}-\sqrt{3}+\sqrt{2})}=\frac{\{(\sqrt{5}+\sqrt{2})+\sqrt{3}\}\{(\sqrt{5}+\sqrt{2})-\sqrt{3}\}}{\{\sqrt{5}+(\sqrt{3}-\sqrt{2})\}\{\sqrt{5}-(\sqrt{3}-\sqrt{2})\}}$
 $=\frac{(\sqrt{5}+\sqrt{2})^2-(\sqrt{3})^2}{(\sqrt{5})^2-(\sqrt{3}-\sqrt{2})^2}=\frac{(5+2\sqrt{10}+2)-3}{5-(3-2\sqrt{6}+2)}$
 $=\frac{4+2\sqrt{10}}{2\sqrt{6}}=\frac{2+\sqrt{10}}{\sqrt{6}}=\frac{2\sqrt{6}+\sqrt{60}}{6}=\frac{2\sqrt{6}+2\sqrt{15}}{6}=\frac{\sqrt{6}+\sqrt{15}}{3}$

8 $\sqrt{5}$ の整数の部分を a 、小数の部分を b とする。

(1) a と b を求めよ。 (2) $\frac{a}{b}$ の整数の部分を求めよ。

【解答】 (1) $a=2, b=\sqrt{5}-2$ (2) 8

【解説】
(1) $\sqrt{4}<\sqrt{5}<\sqrt{9}$ であるから $2<\sqrt{5}<3$
よって $a=2$
 $a+b=\sqrt{5}$ より $b=\sqrt{5}-a=\sqrt{5}-2$
(2) $\frac{a}{b}=\frac{2}{\sqrt{5}-2}=\frac{2(\sqrt{5}+2)}{(\sqrt{5}-2)(\sqrt{5}+2)}=\frac{2\sqrt{5}+4}{(\sqrt{5})^2-2^2}=2\sqrt{5}+4$
 $2\sqrt{5}=\sqrt{20}, \sqrt{16}<\sqrt{20}<\sqrt{25}$ であるから $4<2\sqrt{5}<5$

よって $4+4<2\sqrt{5}+4<5+4$
すなわち $8<2\sqrt{5}+4<9$
したがって、 $\frac{a}{b}$ の整数の部分は 8

9 $x=\frac{\sqrt{3}+\sqrt{5}}{2}, y=\frac{\sqrt{3}-\sqrt{5}}{2}$ のとき、次の式の値を求めよ。

(1) $x+y$ (2) xy (3) x^2+y^2 (4) x^3y+xy^3

【解答】 (1) $\sqrt{3}$ (2) $-\frac{1}{2}$ (3) 4 (4) -2

【解説】
(1) $x+y=\frac{\sqrt{3}+\sqrt{5}}{2}+\frac{\sqrt{3}-\sqrt{5}}{2}=\sqrt{3}$
(2) $xy=\frac{\sqrt{3}+\sqrt{5}}{2}\cdot\frac{\sqrt{3}-\sqrt{5}}{2}=\frac{(\sqrt{3}+\sqrt{5})(\sqrt{3}-\sqrt{5})}{4}$
 $=\frac{(\sqrt{3})^2-(\sqrt{5})^2}{4}=\frac{3-5}{4}=-\frac{1}{2}$
(3) $x^2+y^2=(x+y)^2-2xy=(\sqrt{3})^2-2\cdot\left(-\frac{1}{2}\right)=3+1=4$
(4) $x^3y+xy^3=xy(x^2+y^2)=-\frac{1}{2}\cdot4=-2$

10 $x=\frac{\sqrt{5}+1}{2}$ のとき、次の式の値を求めよ。

(1) $x+\frac{1}{x}$ (2) $x^2+\frac{1}{x^2}$ (3) $x^3+\frac{1}{x^3}$

【解答】 (1) $\sqrt{5}$ (2) 3 (3) $2\sqrt{5}$

【解説】
 $\frac{1}{x}=\frac{2}{\sqrt{5}+1}=\frac{2(\sqrt{5}-1)}{(\sqrt{5}+1)(\sqrt{5}-1)}=\frac{2(\sqrt{5}-1)}{5-1}=\frac{\sqrt{5}-1}{2}$

(1) $x+\frac{1}{x}=\frac{\sqrt{5}+1}{2}+\frac{\sqrt{5}-1}{2}=\sqrt{5}$
(2) $x^2+\frac{1}{x^2}=\left(x+\frac{1}{x}\right)^2-2\cdot x\cdot\frac{1}{x}=\left(x+\frac{1}{x}\right)^2-2$
 $=(\sqrt{5})^2-2=3$
(3) $x^3+\frac{1}{x^3}=\left(x+\frac{1}{x}\right)^3-3\cdot x\cdot\frac{1}{x}\cdot\left(x+\frac{1}{x}\right)=\left(x+\frac{1}{x}\right)^3-3\left(x+\frac{1}{x}\right)$
 $=(\sqrt{5})^3-3\sqrt{5}=2\sqrt{5}$
【別解】 $x^3+\frac{1}{x^3}=\left(x+\frac{1}{x}\right)\left(x^2-x\cdot\frac{1}{x}+\frac{1}{x^2}\right)=\left(x+\frac{1}{x}\right)\left(x^2+\frac{1}{x^2}-1\right)$
 $=\sqrt{5}(3-1)=2\sqrt{5}$

11 次の式を簡単にせよ。

(1) $\sqrt{9+2\sqrt{14}}$ (2) $\sqrt{7-\sqrt{48}}$ (3) $\sqrt{3-\sqrt{5}}$

【解答】 (1) $\sqrt{7}+\sqrt{2}$ (2) $2-\sqrt{3}$ (3) $\frac{\sqrt{10}-\sqrt{2}}{2}$

【解説】
(1) $\sqrt{9+2\sqrt{14}}=\sqrt{(7+2)+2\sqrt{7\cdot2}}=\sqrt{7}+\sqrt{2}$
(2) $\sqrt{7-\sqrt{48}}=\sqrt{7-2\sqrt{12}}=\sqrt{(4+3)-2\sqrt{4\cdot3}}=\sqrt{4}-\sqrt{3}=2-\sqrt{3}$

$$(3) \sqrt{3-\sqrt{5}} = \sqrt{\frac{6-2\sqrt{5}}{2}} = \frac{\sqrt{6-2\sqrt{5}}}{\sqrt{2}} \\ = \frac{\sqrt{(5+1)-2\sqrt{5 \cdot 1}}}{\sqrt{2}} = \frac{\sqrt{5}-\sqrt{1}}{\sqrt{2}} = \frac{\sqrt{5}-1}{\sqrt{2}} = \frac{\sqrt{10}-\sqrt{2}}{2}$$

[12] $x=1+\sqrt{2}$ のとき、次の式の値を求めよ。

$$(1) \ x^2-2x \qquad (2) \ x^3-3x^2$$

解答 (1) 1 (2) $-2-\sqrt{2}$

解説

$$(1) \ x^2-2x=(1+\sqrt{2})^2-2(1+\sqrt{2})=(3+2\sqrt{2})-2-2\sqrt{2}=1$$

別解 $x=1+\sqrt{2}$ から $x-1=\sqrt{2}$

$$\text{両辺を2乗して} \quad x^2-2x+1=2 \quad \text{よって} \quad x^2-2x=1$$

$$(2) (1) \text{ から} \quad x^2-2x=1 \quad \text{すなわち} \quad x^2=2x+1$$

したがって

$$x^3-3x^2=x^2(x-3)=(2x+1)(x-3)=2x^2-5x-3 \\ =2(2x+1)-5x-3=-x-1 \\ =-(1+\sqrt{2})-1=-2-\sqrt{2}$$

[13] x の連立不等式 $\begin{cases} 7x-5>13-2x \\ x+a\geq 3x+5 \end{cases}$ を満たす整数 x がちょうど5個存在するとき、定数 a の値の範囲を求めよ。

解答 $19\leq a<21$

解説

$$\begin{cases} 7x-5>13-2x & \cdots \cdots \text{①} \\ x+a\geq 3x+5 & \cdots \cdots \text{②} \end{cases}$$

$$\text{① から} \quad 9x>18 \quad \text{よって} \quad x>2 \quad \cdots \cdots \text{③}$$

$$\text{② から} \quad -2x\geq -a+5$$

$$\text{よって} \quad x\leq \frac{a-5}{2} \quad \cdots \cdots \text{④}$$

条件を満たすのは、③と④を同時に満たす

整数 x が3, 4, 5, 6, 7となるときであるから

$$7\leq \frac{a-5}{2}<8$$

$$\text{各辺に2を掛けて} \quad 14\leq a-5<16$$

$$\text{各辺に5を加えて} \quad 19\leq a<21$$

これが求める a の値の範囲である。

[14] $\sqrt{x^2}+\sqrt{x^2-4x+4}$ を次の場合について簡単にせよ。

$$(1) \ x<0 \qquad (2) \ 0\leq x<2 \qquad (3) \ 2\leq x$$

解答 (1) $-2x+2$ (2) 2 (3) $2x-2$

解説

$$\sqrt{x^2}+\sqrt{x^2-4x+4}=\sqrt{x^2}+\sqrt{(x-2)^2}=|x|+|x-2|$$

$$(1) \ x<0 \text{ のとき, } |x|=-x, |x-2|=-{(x-2)}=-x+2 \text{ であるから}$$

$$|x|+|x-2|=-x+{-(x+2)}=-2x+2$$

$$(2) \ 0\leq x<2 \text{ のとき, } |x|=x, |x-2|=-x+2 \text{ であるから}$$

$$|x|+|x-2|=x+{-(x+2)}=2$$

$$(3) \ 2\leq x \text{ のとき, } |x|=x, |x-2|=x-2 \text{ であるから}$$

$$|x|+|x-2|=x+(x-2)=2x-2$$

[15] 次の方程式、不等式を解け。

$$(1) \ |3x-2|=1 \qquad (2) \ |2x+5|<3 \qquad (3) \ |3-4x|\geq 5$$

解答 (1) $x=1, \frac{1}{3}$ (2) $-4<x<-1$ (3) $x\leq -\frac{1}{2}, 2\leq x$

解説

$$(1) \ |3x-2|=1 \text{ から} \quad 3x-2=\pm 1$$

$$3x-2=1 \text{ から} x=1 \quad 3x-2=-1 \text{ から} x=\frac{1}{3} \quad \text{よって} \quad x=1, \frac{1}{3}$$

$$(2) \ |2x+5|<3 \text{ から} \quad -3<2x+5<3$$

$$\text{各辺から5を引いて} \quad -8<2x<-2$$

$$\text{したがって} \quad -4<x<-1$$

$$(3) \ |3-4x|\geq 5 \text{ から} \quad 3-4x\leq -5, 5\leq 3-4x$$

$$\text{ゆえに} \quad -4x\leq -8, 4x\leq -2$$

$$\text{よって} \quad x\geq 2, x\leq -\frac{1}{2} \quad \text{すなわち} \quad x\leq -\frac{1}{2}, 2\leq x$$

[16] 次の方程式、不等式を解け。

$$(1) \ |x+4|=3x \qquad (2) \ |x+2|>3x$$

解答 (1) $x=2$ (2) $x<1$

解説

$$(1) \ [1] \ x+4\geq 0 \text{ すなわち } x\geq -4 \text{ のとき, 方程式は} \quad x+4=3x$$

$$\text{よって} \quad x=2$$

$$\text{これは, } x\geq -4 \text{ を満たす。}$$

$$[2] \ x+4<0 \text{ すなわち } x<-4 \text{ のとき, 方程式は} \quad -(x+4)=3x$$

$$\text{よって} \quad x=-1$$

$$\text{これは, } x<-4 \text{ を満たさない。}$$

$$[1], [2] \text{ から, 求める解は} \quad x=2$$

$$(2) \ [1] \ x+2\geq 0 \text{ すなわち } x\geq -2 \text{ のとき, 不等式は} \quad x+2>3x$$

$$\text{よって} \quad x<1$$

$$\text{これと } x\geq -2 \text{ との共通範囲は} \quad -2\leq x<1 \quad \cdots \cdots \text{①}$$

$$[2] \ x+2<0 \text{ すなわち } x<-2 \text{ のとき, 不等式は} \quad -(x+2)>3x$$

$$\text{よって} \quad x<-\frac{1}{2}$$

$$\text{これと } x<-2 \text{ との共通範囲は} \quad x<-2 \quad \cdots \cdots \text{②}$$

$$[1], [2] \text{ から, 求める解は, ①と②を合わせた範囲で} \quad x<1$$

[17] 次の方程式を解け。 $|x+1|+|x-3|=6$

解答 $x=-2, 4$

解説

$$[1] \ x<-1 \text{ のとき, 方程式は} \quad -(x+1)-(x-3)=6$$

$$\text{よって} \quad x=-2$$

$$\text{これは, } x<-1 \text{ を満たす。}$$

$$[2] \ -1\leq x<3 \text{ のとき, 方程式は} \quad (x+1)-(x-3)=6$$

$$\text{この方程式の解はない。}$$

$$[3] \ 3\leq x \text{ のとき, 方程式は} \quad (x+1)+(x-3)=6$$

$$\text{よって} \quad x=4$$

$$\text{これは, } 3\leq x \text{ を満たす。}$$

$$[1] \sim [3] \text{ から, 求める解は} \quad x=-2, 4$$

[18] 次の不等式を解け。 $\sqrt{3}x-1<\sqrt{5}(x-\sqrt{3})$

解答 $x>\sqrt{5}+2\sqrt{3}$

解説

$$\sqrt{3}x-1<\sqrt{5}(x-\sqrt{3})$$

$$\text{右辺を展開すると} \quad \sqrt{3}x-1<\sqrt{5}x-\sqrt{15}$$

$$x \text{ のある項を左辺, } x \text{ のない項を右辺に移項すると} \quad \sqrt{3}x-\sqrt{5}x<1-\sqrt{15}$$

$$\text{左辺を} x \text{ でくくって} \quad (\sqrt{3}-\sqrt{5})x<1-\sqrt{15}$$

$\sqrt{3}-\sqrt{5}<0$ であるから、両辺を $\sqrt{3}-\sqrt{5}$ で割ると不等号の向きが変わることに注意して

$$x>\frac{1-\sqrt{15}}{\sqrt{3}-\sqrt{5}}=\frac{(1-\sqrt{15})(\sqrt{3}+\sqrt{5})}{(\sqrt{3}-\sqrt{5})(\sqrt{3}+\sqrt{5})}=\frac{\sqrt{3}+\sqrt{5}-3\sqrt{5}-5\sqrt{3}}{-2} \quad (\text{有理化}) \\ =\frac{-2\sqrt{5}-4\sqrt{3}}{-2}=\sqrt{5}+2\sqrt{3}$$

$$\text{すなわち} \quad x>\sqrt{5}+2\sqrt{3}$$

[19] 2つの正の数 x, y を小数第1位で四捨五入すると、それぞれ6, 4になるという。このとき、 $3x-4y, xy$ の値の範囲を求めよ。

解答 $-1.5<3x-4y<5.5, 19.25\leq xy<29.25$

解説

x, y は、それぞれ小数第1位で四捨五入すると6, 4になる数であるから

$$5.5\leq x<6.5 \quad \cdots \cdots \text{①}$$

$$3.5\leq y<4.5 \quad \cdots \cdots \text{②}$$

$$\text{①の各辺に3を掛けて} \quad 16.5\leq 3x<19.5 \quad \cdots \cdots \text{③}$$

$$\text{②の各辺に}-4\text{を掛けて} \quad -14\geq -4y>-18$$

$$\text{すなわち} \quad -18<-4y\leq -14 \quad \cdots \cdots \text{④}$$

$$\text{③, ④の各辺を加えて} \quad 16.5+(-18)<3x+(-4y)<19.5+(-14)$$

$$\text{したがって} \quad -1.5<3x-4y<5.5$$

$$\text{また, ①の各辺に正の数} y \text{ を掛けて} \quad 5.5y\leq xy<6.5y$$

$$3.5\leq y \text{ の両辺に} 5.5 \text{ を掛けて} \quad 19.25\leq 5.5y$$

$$y<4.5 \text{ の両辺に} 6.5 \text{ を掛けて} \quad 6.5y<29.25$$

$$\text{したがって} \quad 19.25\leq xy<29.25$$

[20] 不等式 $2x-3>a+8x$ について、解が $x=0$ を含むように、定数 a の値の範囲を定めよ。

解答 $a<-3$

解説

$$2x-3>a+8x \text{ から} \quad -6x>a+3$$

$$\text{よって} \quad x<-\frac{a+3}{6}$$

$$x=0 \text{ が} x<-\frac{a+3}{6} \text{ を満たすから} \quad -\frac{a+3}{6}>0$$

$$\text{よって} \quad a+3<0$$

$$\text{すなわち} \quad a<-3$$

[21] (発展) 不等式 $a(x+1)>x+a^2$ を解け。ただし、 a は定数とする。

解答 $a>1$ のとき $x>a, a=1$ のとき解はない、 $a<1$ のとき $x<a$

解説

$$\text{与式から} \quad (a-1)x>a(a-1) \quad \cdots \cdots \text{①}$$

$$[1] \ a-1>0 \text{ すなわち } a>1 \text{ のとき} \quad x>a$$

$$[2] \ a-1=0 \text{ すなわち } a=1 \text{ のとき} \quad \text{①は} \quad 0\cdot x>0$$

$$\text{これを満たす} x \text{ の値はない。}$$

$$[3] \ a-1<0 \text{ すなわち } a<1 \text{ のとき} \quad x<a$$

$$\text{よって} \quad \begin{cases} a>1 \text{ のとき} & x>a \\ a=1 \text{ のとき} & \text{解はない} \\ a<1 \text{ のとき} & x<a \end{cases}$$

